



第17号  
発行所 香川自治会  
委員 廣報委  
印刷 横浜プロジェクト  
045(711)0672

12月のこよみ  
12月7日 大雪  
8日 針供養  
22日 冬至  
25日 クリスマス  
28日 御用納め  
31日 大晦日

# 自治会事業の概況報告

## 再度整備促進の要望書を提出

今年もあと僅かとなった。自治会の運営活動の概況については毎月の本紙で報告している通りであるが、年末に当り、四月十六日に本年度の活動方針をたてて以来今日迄の歩みと今後の見通しなどを一括して、ここに報告する。

(1) 世帯人口は増加、全員加入を市統計による10月1日現在の香川の世帯数は一五九、人口五九一〇人で、年度初頭の一五二六、人口五七七一七人に増えたこととなる。これに対し自治会員の現数は一四六四人で、年度初めの一三九二人に対し七二人増加している。これによって明らかとなるように未加入世帯がかなりあるため、近加入推進運動を行いたい。

(2) 会計状況  
主な収入源である会費は既に第三期分まではほぼ予定額の収入をみており、その他の収入も大体予定通りの収入となる見通しなので、支出面でもできるかぎり冗費節約を旨としているので、財政面では支障がない見込である。

(3) 事業部門  
本年度内に施行してもらいたい事項について6月3日付で市に要望書を提出したが、整備促進を図るため、11月12日付で再び要望書を出した。現在までに実施決定し、施行済み又は施行中の事業は次の通りである。

- (1) 道路関係  
① 香川小学校へ新井氏宅付近の通学道路の新設は、一部土地所有者の關係で、用地買収に手間どっていたが先般解決、明年度完成を目標に予算措置を要望  
② 道路の舗装は13路線要望しているが現在確定しているものは次の通りである。残りの路線については今後予算の許すかぎり進めるように申入れ済みである。  
③ 香小東側正門に至る約三百米路面十糎掘下げ厚さ四糎の舗装で直ちに着手となる見込  
④ 間門岡本豊氏前から間門線まで一四三米、排水管工事終了後舗装  
⑤ 市から資材の交付を受け自治会で補修した道路は二ヶ所  
⑥ 間門地区三四七番地、地産団地端から通学道路までの相模線沿い部分で、付近住民の通学通勤の便に供するため土地所有者新倉健氏の協力を得て長さ十五米、巾一米の通路を設けることとし、自治会で借地、之に対し適当な謝礼をすることとした。

- (2) 下・排水施設関係  
緊急を要する九線について要望しているが、既に施工中のもの、と今後促進を要望中のものは、  
① 間門地区大山街道、保有所ま
- ⑦ 同じく岡本豊氏前から間門線道路まで、約一四三米  
⑧ 原地区橋村氏宅附近、金子葉局前、約三七〇米  
⑨ 南地区長谷川氏宅付近、石亀氏宅附近、約一三四米  
計一、二〇〇米、施工中  
⑩ 東地区玄圃寺東部の三路線は東急団地内の排水施設の進行具合とらみあわせ施設するとの確約を得ており一時保留  
⑪ その他の路線については促進方を折衝中  
⑫ 大山街道西久保地境尾島商店附近の排水不良箇所改修に

- ついで、九月二十一日湘南地区行政センターを通じて知事に要望、県土木部で検討中  
⑬ 近日中に回答がある見込  
⑭ 中通地内、小出川に至る間の用・排水路改修については東急団地造成工事と併行して一連の施行を行い、周辺地区に不安のないようできるかぎり早期に実施方を生産組合と連名で陳情  
⑮ 安全施設  
⑯ 防犯灯  
⑰ 10か所の増設要望に対し既に9か所が実現  
⑱ 駅の南北踏切付近に高燭街路灯を設置の予定  
⑲ 防犯灯の修理維持の適正を図るため市の提唱により、各自自治会と修理業者と協約を結び故障修理の迅速を図ることにした。  
⑳ カーブミラー  
㉑ 危険箇所七か所に設置を要望三か所が実現、残りは市も必要性を認め、設置箇所の地主との了解をとりつけ次第実施  
㉒ 道路交通規制  
㉓ 交通量の激しい間門線については、危険箇所や無断駐車も多いため、地元・警察・市と協議した結果、次の規制が行われることになり、公安委員会に上申中で公示をまち実施  
㉔ 速度40制限⑤午前午後に分け片側ずつ交互駐車禁止  
㉕ 全線通学道路と交差する箇

- ⑳ 所に一停停車(立札)①間門地内一箇所に横断歩道の路面記号を施す  
㉖ 香川保育所  
㉗ 明年二月中に工事完成・三月中に附属諸施設、四月開所を目標に工事が進行中である。なお之に伴い用水路に不都合を生じることになったため、適切な対策を市に要望、当面の施設をすることに決定  
㉘ 青少年広場  
㉙ 今夏完成、青少年対策協議会で維持管理に当ることになった。  
㉚ 美化運動  
㉛ 駅構内花壇の除草手入れを各団体系有志が参加して実施。駅前有志七人が植木を寄付、自治会役員七人が奉仕で緑地帯設置  
㉜ 各種募金協力  
㉝ 赤十字社費協力、一四五、八七〇円寄託。赤い羽根募金、自治会経費中一五万円寄託、年末助成金、自治会経費中より六九、五〇〇円を寄託  
㉞ 香川体育大会に協賛  
㉟ 香川体育振興会に一〇万円賛助  
㊱ 文化関係  
㊲ 諏訪神社で盆踊り大会開催  
㊳ 保健衛生  
㊴ 二回にわたり薬剤配布  
㊵ その他  
㊶ 間門地内水道専用道路を一般道路に解放し、これに舗装方を県及び市当局に要望、近く県の回答をまって許可の上は、市費により舗装を担当してもらうことに折衝中

# 交通委設置などを討議

## 第二回自治会役員会で

自治会は十二月四日午後七時半より、公民館において第二回の全役員会を開催した。出席者は一人。  
先ず、埋金会長からこんど十二月一日付で新しく民生委員を委嘱された四氏(別掲)の推せん経過を報告。続いて会務概況報告として自治会活動の成果でもある道路・排水路、防犯灯、交通安全対策など、環境施設の整備進捗状況と、今後の見通しのほか、固有事

業の実施状況などについて詳細な報告を行った。これに対し評議員側からも、いろいろと建設的な意見が出されるなど、熱気溢れる討議を行った。  
その後協議に入り、自治会内部機構に交通委員会を設置すること可決、次にかねて諏訪神社から要請があった神社の維持運営に對する自治会の協力問題について協議した。協議には神社役員である三橋一松、熊沢由蔵の両氏が出席

して、改修を迫られている現状と計画の概要説明が行われたが、役員の中からも約五十年前崇徳院の先人の努力によって造営された由緒のある神社であり、香川の唯一の守護神でもあることから、自治会としての何分の協力を行うべきだとの発言が多数出て、結局その具体的な方法は更に次回の会合で話し合うことになった。

十二月四日に開かれた自治会役員会において交通委員会を設けることが決まり、その席で委員長に副会長の新倉栄一氏が兼任されることになった。  
これは、近年激増してやまない交通事故の防止には施設の整備、強力な指導取締も必要であるが、何と云っても市民ひとりひとりの安全意識をさらに高めることが必要である。そのためには歩行者の安全、とくに老人や子どもの事故防止などを地域組織の問題としてとりあげ、安全指導、事故防止対策を進めて行こうとの考えから設置が決ったものである。また、委員会の委員には、交通指導員やPTA、交通安全協会など、関係団体の中から参加を得て、この香川地区に住む住民の中から痛ましい交通事故の犠牲者を出さないばかりでなく、加害者にもならないよう互いにいましめながら自治活動を通じて事故防止を図ることがねらいであり願ひでもある。

民生委員が決定  
民生委員の改選により、香川では左の四名の方が十二月一日付で厚生大臣から民生委員を委嘱された。後地域社会の福祉業務に活動していたが、この改選で、一名増員された。ちなみに民生委員の任期は三年、茅ヶ崎全市では九十名である。

石川 ヨスエ氏 (再任)  
間門 八二二番地  
電話 八五一四六三二  
熊沢 賢三氏 (再任)  
中通一 二四六番地  
電話 八五一三六六九  
戸羽 美代子氏 (新任)  
北一四三一番地  
電話 八二一九六三九  
国末 節氏 (新任)  
南五四四番地  
電話 八二一九六六一

## 交通委員会が発足

委員長は新倉栄一氏

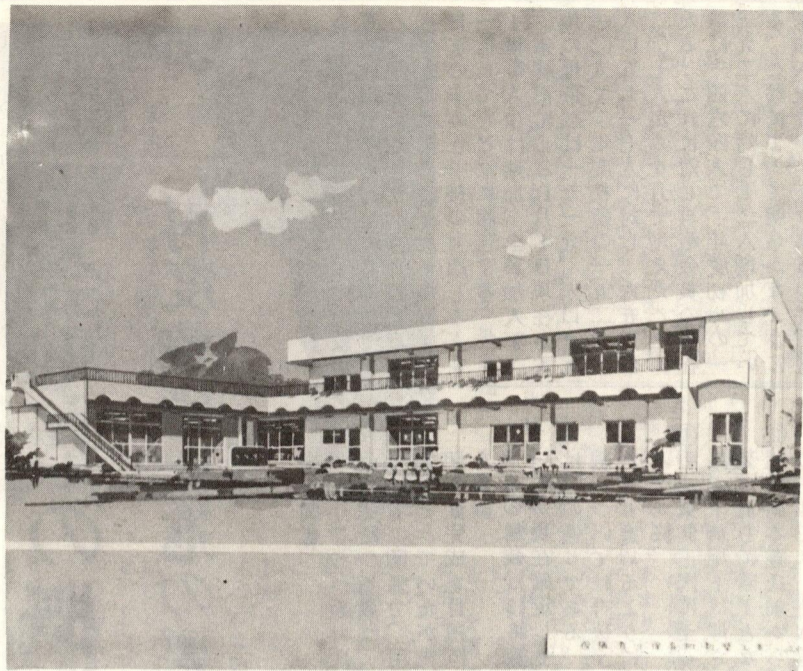


# 香川保育所の建設

## 急ピッチで進む

香川のみならずには、もうお目にとまっています。香川が間門地区内に建設中の保育所の建設が、明年二月中の完成を目指して、急ピッチで進められていまして、三月には開所の運びとなるでしょう。幼児をかかえた共稼ぎ勤

労働者のための施設で、完成の上は近隣地区を含めた市民の生活福祉に大いに役立つこととなるでしょう。写真は、この完成予想図です。役所広報課の提供によるもので、関係者の話によるとこの種既設の長所をとり入れた近代的なスマートなものになるとのこと。



〔市立香川保育所の完成予想図〕

### 募金に協力

#### 自治会費から拠出

神奈川県共同募金会の提唱によって、十月一日から開始されている「共同募金運動」のうち、第一期の「赤い羽根」の方は本紙十月号で報

告したとおり、自治会費からの捻出分のほか、篤志三十人の方々の寄付金を十一月一日に茅ヶ崎市支部に寄託した。これにひきつづいて第二期の年末には、社会福祉施設収容者や生活困窮者などの恵まれない方々に対する慰安の一助に資する目的で行われているものである。当地区

でもこの尊い運動に協力することとし、その方法として前回同様、自治会の本年度経費の中から六万九千五百円を十二月十日、茅ヶ崎市支部に寄託した。

### 成人体力測定を実施

十一月二十八日(日)、一時半から香川小学校で体育振興会主催の成人体力測定が行われた。

当日は小学校の父親学級と重なったので、集まりが悪く、三十名しか参加しなかったが、自分の体力をみきわめ、きたえようと集った人たちは精いっぱい頑張っていた。種目は垂直とび、握力、ジグザグドリブル、反復横とび、急歩の五種。このテストの方法や種類は左の通りである。

ママ頑張れ!!  
子供の声援に励まされる

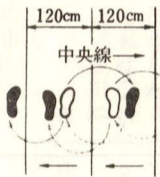


## 〔体力測定テスト〕

### 1. 体力診断テスト

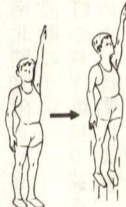
#### A. 反復横とびテスト

- 準備 床上に直線を描き、その両側120cmのところに2本の平行線を描く。
- 方法 中央線をまたいで立ち、「始め」の合図で右側の線に触れるまでサイドステップし、次に中央線を経て左側の線に触れるまでサイドステップする。
- 記録 運動を20秒間繰り返して、それぞれの通過点を1点とし、これを2回実施して、よいほうの記録をとる。



#### B. 垂直とびテスト

- 準備 黒板・チョーク・棒尺。
- 方法
  - 片手の指先にチョークの粉をつけ、からだの向きを黒板と直角にする。
  - その場で、できるだけ高くとび上がり、黒板に指先で印をつける。
  - その印の真下に立ち、片手をできるだけ上に伸ばし、指先で印をつける。
- 記録 前につけた印とあとの印の垂直距離をはかる。2回実施して、よいほうの記録をとる。



#### C. 背筋力の測定

- 準備 背筋力計。
- 方法
  - 背筋力計の踏み板の上に、両足を15cmぐらいいはなして立ち、膝を伸ばしたまま背筋力計のハンドルを握る。このとき、上半体が30度前方に傾くように背筋力計を調節する。
  - 両手で握ったハンドルを、膝をまげないで、姿勢を起こすようにしてだんだん力を入れながら引く。
  - 記録 背筋力計の記録を読む。2回実施してよいほうの記録をとる。

#### D. 握力の測定

- 準備 握力計。
- 方法
  - 握力計の外わくを、親指と人さし指とのつけ根のところに強く押し当て、内わくを他の4本の指で握る。この場合、ほぼ4本の指の第2関節が内わくの外面に当たるように内わくを調節する。
  - 直立の姿勢で両足を自然に開き、腕を自然にたれ、握力計を身体や衣服に

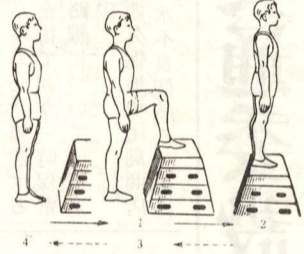
### 348 付 録

触れないようにして力を入れて握る。

- 記録 握力計の記録を読む。左右交互に2回ずつ測定し、それぞれのよいほうの記録をとる。

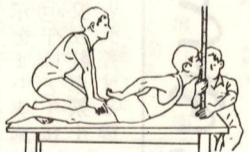
#### E. 踏み台昇降テスト

- 準備 男子40cm、女子35cmの台、ストップウォッチ。
  - 方法
    - 1分間30回の割合で3分間継続して台を昇降する。検査者は1-2-3-4の号令をかけ、2秒ごとに「1」の号令をかけるようにする。台に昇りはじめるときは、毎回同じ足とするのがよい。
    - 台上では直立の姿勢をとる。
    - 記録 3分間の昇降運動を終えたら椅子にかけさせて、運動後1分~1分30秒、2分~2分30秒、3分~3分30秒の3回脈搏を測定し、次の公式によって判定指数を求める。  
判定指数 =  $\frac{\text{台の昇降運動の継続時間} \times 100}{2 \times (3 \text{回の脈搏数の合計})}$
- 途中で運動の継続ができなくなったとき、直ちに時間を秒単位で記録する。



#### F. 伏臥上体そらし

- 準備 床の上に45cmはなして2本の平行線を描く。物さしまたは巻尺。
- 方法
  - うつむきかねて両手を腰のうしろで組み、足先を45cmはなして印のしてある位置にそれぞれおく。
  - 補助者が後ろから脚の間にはいり、ひざで被検者のひざを押え両手で尻の下を押える。
  - 被検者はこの姿勢から、静かに上体を後ろにそらす。この際あごはできるだけ上げるようにする。
  - 記録 床からあごの高さを測定し、2回実施してよいほうの記録。



#### G. 立位体前屈

- 準備 高さ30cm以上の表面の平らな椅子または台の中央を0点とし、そこから上に25cm、下に40cmの目盛りをした物さしを用意し、台の表面が0になるように物さしを台に固定する。
- 方法
  - 両足をそろえてかかとをつけ、足先を約5cm開いて台上に立つ。
  - 両手をそろえ、指先を伸ばして物さしに触れながら、徐々にからだを前屈する。この際、ひざをまげないようにする。
  - 記録 指先の最下端の位置を物さしの目盛りで読む。2回実施してよいほうの記録をとる。



## お 買 い 物 は 香 川 商 興 会 加 盟 店 へ

名糖牛乳香川販売店	ミヤマ洋品店	八城商店	シヨコーストア	みやしろ商店	鈴木薬局	熊沢屋酒	香川電機	坪田運輸	大野屋菓子店	宮代肉店	魚し	よしみ	中華一番	香川クリーニング	たかぎ薬局	香川プロパン	尾島酒	カシナ	西野酒	香川菓子店	力バヤ寝具店	板倉金物店	田中文具店	山口屋食品	イサミヤ酒	小坪屋米	金子薬	三河屋菓子	内田履物	川口支店	丸徳	こし
-----------	--------	------	---------	--------	------	------	------	------	--------	------	----	-----	------	----------	-------	--------	-----	-----	-----	-------	--------	-------	-------	-------	-------	------	-----	-------	------	------	----	----



# 軽スポーツの勧め

## 体育振興会事務局より

十一月二十八日午後、香川小学校で、本会主催の成人体力測定を行いました。

参加者は男女を含め三十名で、垂直とび、握力、反復横とび、ジグザグドリブル、急歩などの種目を実施、初冬の日差しを受けて心地よい汗を流しました。

後で集計したところ、参加者の体力が年令に比べて、五、六年以上も若いのに驚きました。

もっとも参加された皆さんは、ふだん何かのスポーツに親しんでおられる方々でしたけれども、ここで私たちが皆さんにお勧めしたいのは、簡単にできる軽スポーツです。寒くなりやすくと、どうしても屋内にこもりがちになります。バレエボールなどは、お子様たちと、庭先で軽く練習などができます。

お正月ともなれば、羽根つき、バドミントンなども結構手軽にできるスポーツといえます。またお天気の良いお休みなどには、お子様と軽いハイキングなどするのも、体力の維持と増進に、大いに役立ちます。

最近、私たちは子供から大人に至るまで、運動不足が目立ちます。このように簡単にできることが私たちの運動不足を補ってくれるのです。

事務局では、必要な用具なども近いうちに、できるかぎり用意したいと思っております。体育振興会も、本年自治会の後援を受けて、種々の行事を行なうてまいりました。これもひとえに自治会の皆様、各種団体の方々の御協力のたまものと、役員一同感謝いたしております。

皆様方の絶大なる御協力をお願い申し上げます。体育振興会に関するお問合せなどがございましたら、お近くの役員まで御速慮なく御連絡下さい。

最後に本年度体育振興会の役員をお知らせいたします。

- 役職名 氏名 TEL
- 会長 亀井隆義 八二六六八九
  - 副会長 岡本 豊 八二六六二七
  - 監査 柳川治郎 八三二四二五
  - 事務局長 石嶋一男 八五二四二二
  - 常任委員 本年度は自治会評議員
  - 事務 本年度は体育指導員のみ

# 声

## 犬猫は

### 良識ある飼い方で

X 生

中年を過ぎて身体がアチコチ目立って現われ始め、疲れてなんとなく床に就く日が多くなつた此の頃、夕方、深夜、朝方と集団でやってくる犬の容赦なく吠え立てられるのは、いさゝか参っている。

近所に数匹飼っていらつしやる愛犬家が多い、そのうちの二匹は常時放し飼いのようである。夜になると雌犬を慕って何処からともなく集ってくる数匹の犬が、ひと声上げようものなら、後に続いて一斉に喧々ごうごう、実に見事なオーケストラを演じるのであるが、身体具合のうつとらしく悪い時や、睡眠時間にはそれをやられてはたまつたものではない、我が子の如く可愛い、可愛い、我が子の如

く犬や猫を育て、いらつしやる飼主の方々は、この喧嘩極まりない音楽も少しも苦にはならないだろうが、附近の住民にとっては全く迷惑千万、軽犯罪法とやらで訴えたい心境である。

所業の近所に及ぼす迷惑は数限りない。ゴミの収集日に収集場所を荒される。(これはもちろん犬猫を非難する前に、ゴミを出す時、残飯などを入れた紙袋を其のまま、捨てる不心得を責めなければならぬ)が、街の美化や衛生的な面で充分附近の住民も反省すべき点ではないだろうか。

生活がかかっていることぐらゐは飼主も充分心得て欲しい。命から二番目に大切なものを飼主から取り上げてしまいたいとは更々思われないが、これから犬や猫を飼おうという人も含めて、他人に迷惑を及ぼさない良識ある正しい飼いを研究して、可愛い、犬や猫を飼ってもらいたいのである。

# 短歌

## 公務員宿舎

南 鳥生喜志代

ふなれなるミシンに縫ひ上げしこの布団炉燵にかけて夫を待ちわぶ  
 仙像千一体はうすぐらき堂に並びて幾夜を経し  
 今宵の冷込み強き床の中わがする咳の母に似て来し  
 久々に見る弟は在りし日の父に似て髪うすくまどかな性も  
 喜びも悲しみも知るこの柱ひび割れしをそつとさすり見てゐる  
 三十余年つとめ上げ退官せまる夫の髭写真白が浮立つ  
 胃の手術せまる夫と受験の子持つ友病院の前に憂ひげに佇つ  
 内助の功をたたへられ道子さんが赤らみて笑む祝賀の卓に  
 夫が退官のこの日つひに来て無量の思に髭ひねりゐる  
 友つどい糊染絵筆運びあるそよ風吹きて桜散る日に  
 去る日までに見たしとこひし白芍薬珠玉の艶に五つ咲きたり  
 教へ草夫より皆生ひ茂り情を受ける今日のうれしさ  
 公務員宿舎住居終る日近づき暑き午の家求めむと夫と喘ぎつ  
 借りる家きまりし今日はこい茶たて友等にまはし残暑を語る  
 十余年住馴れしこの宿舎に柿無花果主は換れど年を追ひ育ちゆけ

## 古墳跡の

### 保存を研究中

篠谷の東急宅造現場の古墳群跡を、後世に伝えるために何らかの形で残したいという声があり、地も議員の構想では、記念碑をたてたい意向だが、どこにどのようにな形を残すかは未定で、予算・土地提供者・道路など問題があるの、関係者たちが目下協議研究中である。

# 詩

## 孫のうた

東 大胡悦子

おこりんぼで泣き虫ちゃんよ  
わたしの勉強まねして邪魔よ  
毎日けんかでもみつこら  
ああ弟なんかないなきやいのにな  
あ  
そしたらお菓子だってお小遣いだ  
って  
一人でみんなもらえるのに  
なんで私には弟がいるのかなあ  
でも、でんでん虫みたいに丸まっ  
て  
背を向けて一人遊びの弟は  
淋しいなあ、可愛いいな  
顔がわたしによく似てる  
わたしのつかつか髪を  
弟につけたら  
そこに小さなわたしがいる

## 一計報

坂田佐太郎氏

中通一組、香川一一九八番地、坂田佐太郎氏は十二月一日午後十一時、病氣のため急逝されました。七十五才。謹しんでお悔やみ申し上げます。

## 寄附

坂田繁二様(中通一組)より故佐太郎氏の追善供養のため自治会に対し金壹万円のご寄付がありました。ご厚志の程お礼申し上げます。

## 編集後記

今年のしめくくりとして自治会活動の概況を掲載した。相変わらず応募原稿はなく、新人に登場をと思いついた。思いを復活した。思いがけなくすばらしい方に接し、短歌まで掲載できたことは嬉しい。やはり「記事は足で書け」という新聞の原則通りだと痛感した。まだまだ埋もれている人材が多数おいてなので、どうぞこの紙面に登場して下さい。香川ニューズ発展のため皆様の御協力をお願いします。(伊東 記)



